

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	染色体分配に必須なセントロメアの形成機構の解明
研究代表者	深川 竜郎 (大阪大学・生命機能研究科・教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>生物の生存・進化に極めて重要な染色体領域（セントロメア）の斬新な研究であり、積極的に推進すべき研究である。応募者は独自の実験系を構築し、動原体のタンパク質複合体の解析という競争の厳しい分野において世界をリードしてきた。新たにクライオ電子顕微鏡技術を取り入れ、セントロメアタンパク質複合体の構造解析も進めており、研究の新展開が期待される。</p> <p>このように本研究は、当該研究分野をリードし、日本が世界に誇れる研究であり、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>